

教育目標 「 豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒 」

重点目標 「 豊かな心 確かな学力 健やかな身体 」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成28年 11月17日(木) No.15

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

市中学校音楽発表会 きれいなハーモニーで魅了

全校合唱「信じる」 を文化祭の時よりレベルアップして9日(水)、アミューズメント佐渡で披露しました。強弱、ハーモニーともに素晴らしく、指揮者の岩崎先生との一体感は鳥肌ものでした。最後の「し・ん・じ・る〜」では、歌とピアノが一緒になって穏やかに締めくくられ感動しました。本当に心に響く混声合唱でした。これまでの学年練習や全校練習を通して、確実に上手になっていくのが分かりました。よりよいものに全校で作りに上げていく過程はとても尊く、心意気と団結力を感じました。全校生徒で思いを込めた歌は聞いている人を魅了したことでしょう。服部生徒会長の学校紹介も素晴らしい語りでした。

今年度から午後の半日日程で行われ、自分たちの発表だけでなく、他校の演奏もしっかり聴けるよう工夫されました。吹奏楽やリコーダー、太鼓の演奏もあり、どの学校も素晴らしいものでした。外はみぞれ混じりの寒い日でしたが、大ホールの中は素晴らしい演奏で温かい気持ちになりました。

全校で成長

1年 中川

他の学校の人たちの合唱などを初めて聞いて、どの学校も一生懸命さや歌のていねいさが伝わってきて、「とりはだ」が立つくらい感動した学校もありました。畑中もすごくきれいにハモれていたのが良かったです。まだまだ全校で成長できると思いました。

楽しかった

2年 青木

音楽発表会で特に頑張ったところは強弱記号に気をつけて歌うことです。〈や〉を頭に浮かべて歌いました。本番はその記号に気をつけて歌えたので良かったです。伴奏もノーマスですごかったし、みんなを“信じて”歌えて嬉しかったです。すごく楽しかった!!

誇りに思うこと 3年 高野

とても緊張しましたが、うまく歌えたと思います。先生も言っていました、歌っている私も感動して泣きそうになりました。「信じる」を歌うのは最後ですが、このメンバーで歌えたことを私は誇りに思います。1年生も2年生もしっかり歌えていたと思うので良かったです。

指揮をしてくださった岩崎先生、ありがとうございました。ピアノの佐藤さんも文化祭の時よりレベルアップしてすごいと思いました。

感動のステージで

音楽担当 岩崎

今年歌った「信じる」は難しい曲でしたが、全校生徒はよくついてきてくれました。3年生は自分たちが合唱をリードするのだといつも前向きでした。最初は不安そうだった1・2年生も、音程がとれるようになりブレスと息の流れを重点的に練習していくと、自信をもって声が出せるようになってきました。こちらの声かけに素直に反応する生徒たちに嬉しくなりました。共に音楽をつくりあげていく楽しさを感じることができました。

当日、アミューズメントの大舞台上で指揮をしながら涙が溢れそうでした。素晴らしい合唱にしてくれた全校生徒に感謝しています。



キャリア教育モデル校合同発表会

～ 課題解決型職場体験のミッションに応える ～

10日（木）、佐渡市教育委員会主催のキャリア教育モデル校合同発表会が畑野中体育館で行われました。赤泊中1・2年生と畑野中1・2年生、訪問先企業、教育関係者等が参加しました。訪問先企業の方から与えられたミッション（課題）に対しての提案を中心に発表しました。お世話になった企業の皆さんからもそれについての評価をいただき、これまでの取組を総括をしました。発表した2年生は文化祭で発表したポスターを書き直し、発表原稿もよりミッションに正対したものに再構成し、できるだけ原稿を見ないで発表していました。参加された他の企業や産業振興課、教育関係者の質問にも堂々と答えていました。何度手直ししても、よりよい発表にするために、楽しんで取り組んでいる姿は立派でした。

生徒が考案した新製品クッキーのパッケージが採用されたり、生徒が書いたイベント風呂の広報ポスターが実際に掲示されたり、提案された体験メニューを取り入れる方向で検討してくれたり、生徒の提案を生かしてくださった企業がたくさんありました。高齢者でもできる生徒の考えた「うしろやま体操」をブースの人たち全員が楽しんで試してくれました。また、大正大学地域創生学部の学生からいただいたアドバイスも生かして、文化祭より数段レベルアップし工夫された発表会になりました。

商品化され達成感 2年 中村

職場体験をして、仕事の大変さが分かったと同時に仕事の楽しさも分かりました。僕たちは「新商品を作る」というミッションのもとで潟上温泉としまやの方と一緒に「どうしたら若い人に興味をもってもらえるだろうか」と悩みながらパッケージを作ったり、クッキーの味を決めたりしました。3日間という短い間だったので大変でしたが、自分たちが考えた商品が売られることが決まった今、達成感と喜びでいっぱいです。

これからは職場体験で得たことを生かしていきたいです。 (しまや班)

考えたものが形になる嬉しさ 2年 本間

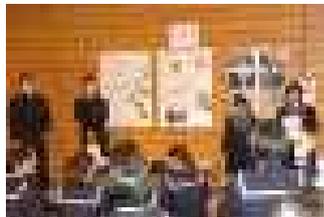
職場体験でたくさんの方が私たちを担当してくれました。ソフトの使い方やシリコーンについてていねいに教えてくれました。ソフトを初めて使った時は、難しくかなりの時間がかかりました。

サンアロー班のメンバーと教え会い、考えることは素晴らしいことだと改めて思いました。シリコーンの特徴を生かした商品を自分たちで考え、たくさん意見が出ました。そして、鍋敷にもコースターにもなる物を考案し、考えたものが形になるということはとても嬉しかったです。

サンアロー化成の人たちのように、しっかりした大人になりたいです。 (サンアロー化成班)

発表会で学んだこと 1年 笹原

今回の職場体験発表会では2年生からいろいろなことを学びました。佐渡の食べ物や佐渡の花を守っていこうという2年生の思いが伝わりました。僕も1年後職場体験をするので、2年生を見習ってミッションをクリアできるように頑張りたいです。



〈 訪問先企業からの受入れや発表会の感想 〉

1 生徒について

- 子どもたちの学びや体得、そして成果を出せるのが目に見えていたので感心しました。素直な気持ちの良い子ばかりでした。頑張り屋さんで最後まで責任をもって仕事をしていました。
- 自分から挨拶をしてくる積極性に好感をもちました。体験を通して自らが知らなかったことを知ることができて、良い経験になったのではと思います。
- 子どもたちの真剣な学びからパワーをもらいました。私たち企業ももっと真剣に取り組んでいきたいと思っています。
- 若い視点での情報発信の方法を見ることができたので、勉強になりました。人に話を聞くことで自分自身の世界がすごく広がっていくと感じました。生徒さん方を見習い頑張りたいです。
- 中学生の好みやどういう物が佐渡の遺産であるかをよく知っているので感心しました。大人と積極的に会話しているところにも感心しました。

2 企業間や発表会について

- 人とのつながり、関わりからその人や企業が大変と思っていることや解決したいことを知り、それを解決することがビジネスチャンスにもつながると思った。様々な分野の方々との関わりを大切にしていきたい。
- 日程的に難しいと思うが、課題を見つけるためのプレ職場体験があるとより解決しやすいと思う。